

概要版

第三次湖南省総合計画

ずっとここに暮らしたい！

みんなで創ろう **笑顔**つなぐ・つながる湖南

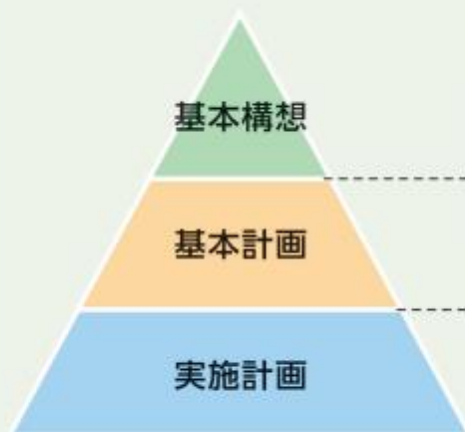


令和 8 年 4 月 湖南省



ずっとここに暮らしたい！ みんなで創ろう 笑顔つなぐ・つながる湖南

総合計画とは



基本構想

10年後の湖南市を展望し、まちの将来像、まちづくりの目標を明らかにするもの
<期間：10年間> 2026～2035年（令和8～17年）

基本計画

基本構想に基づく施策方針であり、前期・後期の各5年間についての具体的な施策を明らかにするもの
<期間：前期5年間（2026～2030年（令和8～12年））>

実施計画

基本計画に基づく具体的な事業を明らかにするもの

KGI (重要目標達成指標)

2035年（令和17年）10年後

住民幸福度 7.2点
(基準値※ 7.0点)

※基準値は市民意向調査における住民幸福度



●地域社会を支える人と人のつながりを未来への大きな力に

今後の10年間は、社会の大きな変動が予想される中で、地域を支える人々がつながり、公共交通や産業振興などの行政課題について、何が本当に困っているのかを話し合いながら、まちづくりを進めていくことが重要です。

湖南省における将来人口の目標（総合戦略より）

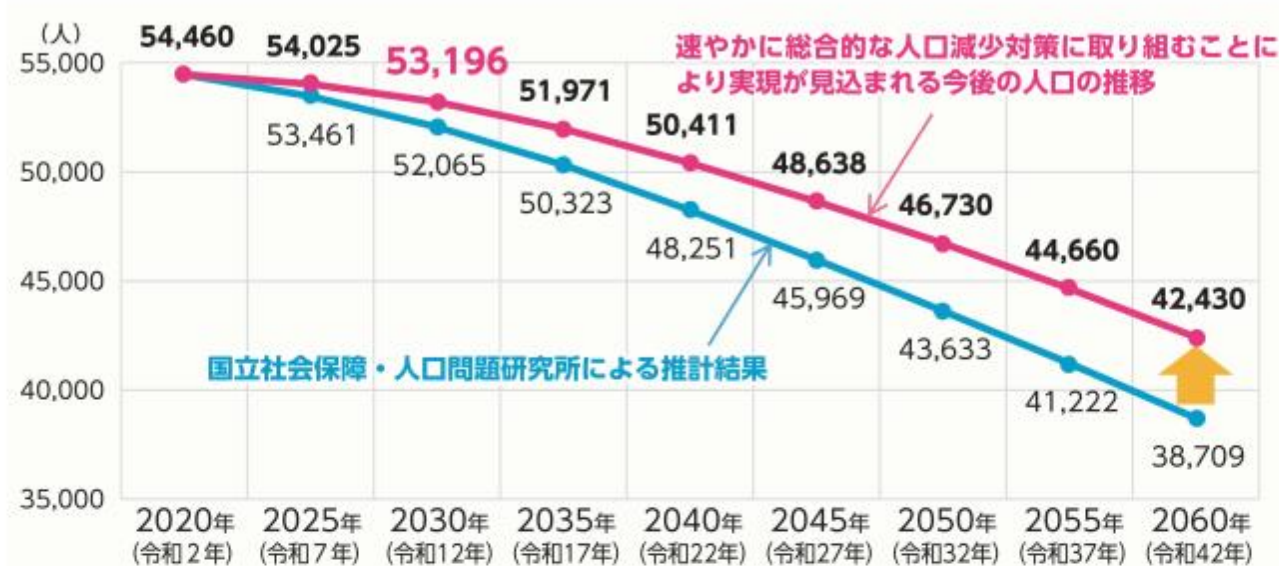


図 湖南省の将来人口の見通しと目標

目標値

2030年（令和12年）5年後

- 総人口 53,196人
(うち年少人口..... 6,012人)
(うち生産年齢人口..... 31,892人)
(うち老年人口..... 15,292人)
- 合計特殊出生率 1.43
- 社会動態（5年間累計）0人

2060年（令和42年） 長期的将来

- 総人口 42,430人

●人づくりを通じた市民一人ひとりのライフスタイルの実現

湖南省では、市民一人ひとりが希望を持って暮らせるライフスタイルを実現するために、多様な人々がまちづくりに参加できる仕組みを作り、人財育成を通じて持続可能で魅力ある未来を築いていきます。

SDGsの理念に基づく持続可能なまちづくりの推進

湖南省は、2020年（令和2年）7月にSDGs未来都市として内閣総理大臣から認定を受けており、SDGsの理念に基づき地域課題の解決につなげています。



■ めざすまちの方向性

- ・オール市民で自分たちのまち湖南を創造するまち
- ・多様な人、だれもが参画できるまち
- ・若者が持続可能な社会の創り手として活躍できるまち

重要な
政策テーマ

- 1-1 湖南省版小規模多機能自治
- 1-2 多文化共生
- 1-3 人財育成



■ 政策

1. 湖南省版小規模多機能自治の推進
2. 地域防災の推進
3. 地域福祉の推進
4. 外国人市民の地域定着、生活支援の充実
5. 地域まちづくりの担い手の確保
6. 多様な市民が参画する仕組みづくり
7. 人権尊重と恒久平和の追求
8. ジェンダー平等の達成

■ 主な評価指標

- 地域まちづくり協議会が主体となる協働事業への参加者数

基準値
39,160人

目標値(2030年度)
52,400人

- 多文化共生に関する研修会の満足度

基準値
91.0%

目標値(2030年度)
100%

■ 湖南省民のみんなはどう思っている？

地域の人たちが、たくさん
かかわりを持ち、**協力**
合えるまちにしたい

(中学生)

湖南省は、**地域の人**が
あたたかい

(中学生)

たくさんことにチャレン
ジする!**伝統**を守りつつ、
新しいことを取り入れる

(中学生)

色々な人たちが不便な
く暮らせるようにしたい

(中学生)

人権についてみんなが
考えている

(中学生)

地域の事業を地域の人
達が協力して行っている

(中学生)

■ めざすまちの方向性

- ・ 先行的な政策で脱炭素に取り組むまち
- ・ 身近に緑とふれあえるまち



重要な
政策テーマ

- 2-1 こなんSDGs 未来都市の実現・脱炭素化
- 2-2 公園活性化

■ 政策

1. こなんSDGs 未来都市の推進
2. 脱炭素の地域づくり
3. 魅力的で個性的な拠点となる公園の充実
4. 身近な公園の再編
5. 自然環境・生態系の保全
6. 循環型社会の形成
7. 上下水道の整備

■ 主な評価指標



■ 湖南市民のみんなはどう思っている？

豊かな自然環境にめぐまれているのは湖南市の良いところ！

(中学生)

すべての公園が緑豊かできれいに整備されているまちにしたい

(40代)

市を流れる川沿いをきれいに整備したい

(50代)

太陽光パネルがあり、脱炭素の取組がある

(中学生)

ゴミのポイ捨てをしないまちにしたい

(50代)

地域エネルギーの取り組みは進んでいると思う

(40代)

■ めざすまちの方向性

- ・公共交通・都市計画・インフラ整備に長期的な視野を持つ住みやすいまち
- ・企業が進出したくなる、異業種交流ができるまち



重要な
政策テーマ

- | | | | |
|-----|------|-----|-------|
| 3-1 | 公共交通 | 3-3 | 企業誘致 |
| 3-2 | 都市計画 | 3-4 | 産学官連携 |

■ 政策

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 公共交通の見直し | 7. 産官学金労言士によるまちづくりの推進 |
| 2. バスの利便性向上 | 8. 道路網・河川の整備 |
| 3. 駅周辺のまちづくり | 9. 農林業の振興 |
| 4. 計画的な市街地・住環境整備 | 10. 工業の振興 |
| 5. 企業立地の促進 | 11. 商業の振興 |
| 6. 企業、大学、行政による連携機会の創出 | 12. 観光の振興 |
| | 13. 雇用の促進と勤労者福祉の充実 |

■ 主な評価指標

● JR草津線 (石部駅、甲西駅、三雲駅) 乗降客数	基準値 5,632人	目標値(2030年度) 6,140人
● コミュニティバス乗客数	基準値 263,000人	目標値(2030年度) 316,000人

■ 湖南市民のみんなはどう思っている？

道路が狭かったり、ガタガタになっているところがある

(中学生)

車に乗れなくなった時に、公共交通で快適に移動できるまちにしたい

(70代)

若い人が活躍できる職場が少なく、魅力的な企業誘致が必要だと思う

(60代)

公共交通を充実させ、高齢者が自ら買い物や病院に行ける環境を構築する

(50代)

コミュニティバスや鉄道の利用を促進する

(80代以上)

大学などの専門機関と連携したまちづくりが必要ではないか

(50代)

■ めざすまちの方向性

- ・安心して子育てできるまち
- ・だれもが健康でいきいきとした楽しむ人生を送れる健康長寿のまち
- ・発達支援システムが充実しているまち
- ・防災減災を市民と共に進める災害に強いまち

重要な 政策テーマ

- 4-1 こどもまんなか
- 4-2 健康福祉
- 4-3 防災減災



■ 政策

1. 子育て環境の充実
2. 教育環境の充実
3. 子育て世代、若い世代への支援
4. 発達支援システム・特別支援教育の推進
5. 高齢者福祉の充実
6. 障がいのある人への生活支援サービスの充実
7. 健康づくりの推進
8. 医療環境の充実
9. 持続可能な地域共生社会の実現
10. 危機管理体制の強化
11. 安全な地域づくりの推進

■ 主な評価指標

- 子ども家庭総合センターでの延べ相談件数

基準値
1,111件

目標値(2030年度)
1,130件

- 産後ケアの利用人数

基準値
47人

目標値(2030年度)
84人

■ 湖南市民のみんなはどう思っている？

これからの**子どもたち**も楽しく生活できるように教育に力を入れて欲しい
(50代)

湖南市は**高齢者福祉**に力を入れていると思う
(60代)

悩みを話せる機会づくりが必要
(中学生)

全国的に自然災害が多発しているので、**防災対策の強化**が必要
(40代)

フレイル予防をはじめとした**健康づくり**の推進が必要
(70代)

子育て支援をもっと充実させて欲しいと思う
(20代)

■ めざすまちの方向性

- ・学校と地域が協働して豊かな人間性と地域への愛着を育むまち
- ・地域に根付く歴史や文化が次の世代に継承されるまち



重要な
政策テーマ

- 5-1 地域協働
- 5-2 生涯学習・生涯スポーツ
- 5-3 文化創造

■ 政策

1. 若者の社会参画の促進
2. 人の輪が広がる場づくり
3. 生涯学習環境の充実、教育プログラムの充実
4. スポーツ環境・拠点の充実
5. 読書環境の充実
6. 歴史文化遺産の保存・継承と活用
7. 文化芸術活動の振興
8. 人権教育の推進

■ 主な評価指標

● スポーツイベントへの参加者数	基準値 14,704人	目標値(2030年度) 19,600人
● 歴史・文化財・芸術展などへの参加者数	基準値 892人	目標値(2030年度) 1,100人

■ 湖南市民のみんなはどう思っている？

若者がいきいきと生活でき、**活躍できるまち**にしたい

(60代)

湖南市には素晴らしい名所や旧跡がたくさんあるので、**PRが必要**

(20代)

文化・芸術を通して、幅広い世代の人が繋がる機会が増えると良いと思う

(20代)

スポーツ施設を充実させ、誰もが元気な湖南市にしたい

(70代)

高齢者が生きがいを持てるような**生涯学習環境の充実**が必要

(70代)

市民同士のつながりを大切にしたまちづくりの推進が必要

(70代)

■ めざすまちの方向性

- ・デジタル技術の導入による行政事務の効率化や施設の最適化、利便性が高くきめ細かな行政サービスが提供されるまち

重要な
政策テーマ

- 6-1 行財政改革
- 6-2 広域行政

■ 政策

1. 自治体DXの推進
2. 財政の健全化
3. 近隣市町との連携

■ 主な評価指標

● 経常収支比率	基準値 88.0%	目標値(2030年度) 91.0%
● 電子申請化率	基準値 11.2%	目標値(2030年度) 70.0%

■ 湖南市民のみんなはどう思っている？

湖南市にしかないものを創出し、**地元への愛着**や誇りを産む取組が必要だと思う
(中学生)

デジタル化の取組を推進することにより、行財政システムを効率化できると思う
(40代)

高齢者を中心に、**デジタル化**に取り残される人がいないような配慮が必要
(60代)

市民も行政も**湖南市民**の一人である自覚を持って行動できる環境づくりが必要
(50代)

市役所職員の知識・技能・見識を高める**自己研鑽の機会**を増やすことが必要
(70代)

市民と市役所職員が**対話できる機会**を増やして欲しい
(50代)

まちの将来像 (イメージ図)





※この画像は、一部に生成AIを使用しています。第三次湖南市総合計画の市民ワークショップで参加者の方々からご意見いただいた“みんなで作る将来のまちの姿”をモチーフに描いたイメージ図です。実在の人物や団体などとは関係ありません。



第三次湖南省総合計画 概要版

発行年月：令和8年（2026年）4月

発行者：湖南省

〒520-3288 滋賀県湖南省中央一丁目1番地

TEL 0748-72-1290(代)

FAX 0748-72-3390(代)

URL：<https://www.city.shiga-konan.lg.jp/>

e-mail：info@city.shiga-konan.lg.jp

